

男鹿海洋高等学校	募集 定員	海洋科（３５名）、 食品科学科（３５名）
求 め る 生 徒 像		
本校は、地域に根ざした特色ある教育活動を通して、地域産業に貢献できる人材の育成に向けた教育活動を実践している。 各学科では、近隣の教育・研究機関や産業界と連携し、探究的・体験的な学習活動を通して、水産に関する専門的かつ高度な知識・技術を身に付けるとともに、思考力、表現力、創造力など、課題解決のための実践的な力の育成を図っている。 以上のことから、次の１～２に当てはまる生徒を求める。 １ 社会貢献意欲にあふれ、地域の課題に関心をもち、粘り強く探究活動に取り組む生徒。 ２ 水産に関する専門的な知識と高度な技術を身に付け、実習や課題研究に意欲的に取り組む生徒。		
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法		
特色選抜	募集人員各 １ ７ 名	
出願の条件 １の条件を満たし、２又は３のいずれかに該当する生徒の出願を認める。 １ 基本的生活習慣が身に付いており、将来、地域の発展に貢献しようと強い意欲をもって学習等に取り組む生徒。 ２ 水産・海洋関連産業に関する専門知識や技術・技能を習得し、四年制大学への進学や専門分野への就職を目指す意欲のある生徒。 ３ 中学校在学中に文化的活動や体育的活動等に積極的に参加しており、入学後も本校の部活動に励む強い意欲のある生徒。		
配点（合計 ６５０点） １ 学力検査 ２５０点（５教科の検査得点の合計５００点満点を２５０点満点に換算） ２ 調査書 ２５０点 ３ 面接 １５０点		
面接の形態等 集団面接及び個人面接を実施する。		
選抜方法 高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、面接等の評価に基づき、総合的に判断して選抜する。		
一般選抜	募集人員各 １ ８ 名	
配点 １ 学力検査 ５００点（国語、数学、英語、理科、社会 各１００点） ２ 調査書 １９５点 ３ 面接 A～Dの段階別評価とする。		
面接の形態等 集団面接を実施する。特色選抜を併願している場合は、特色選抜の集団面接をもって一般選抜の面接に代える。		
選抜方法 高等学校長が、次の１と２に基づき、総合的に判断して選抜する。 １ 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 ２ 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。		